

日本生活教育連盟 石川サークル 2017



第53回石川冬の集会

テーマ 「子どもと地域に根ざした教育の追求」

みなさん！お変わりございませんか。今年もまた「冬の集会」を開きます。この一年間を振り返って、また明日への一步を踏み出すために毎年集まっています。小さな集まりですが子どものことを中心に話を進めています。大変な状況にある教育現場ですがそんな中でも何とか踏ん張って子どもと一緒に日々を過ごすにはどうすればいいのかを考えてきました。

そんなに簡単に答えが見つかるとは思いませんがいろんな実践を聞く中でヒントを見つけられることもあります。また、いろんな人と一緒になって考えたり、友だちになれたりすると世界が広がり、なんだかうれしくなってきます。そんな時は「早く子どもたちに会いたい」と熱くなります。

今年もまたそんな熱い思いに出会えるようにと思い、みなさんに呼びかけています。年末のホッと一息つきたいときですが集会参加でその思いを満たしていただければと思います。お待ちしております。

石川サークル委員長 野間成之

とき 2017年 12月 26日(火) 27日(水)

ばしょ 湖畔の宿「森本」(加賀片山津温泉)

〒922-0412 石川県加賀市片山津温泉乙63-1 TEL: 0761-74-0660

講演 演題 「だれの子どもも ころさせない」

～安保関連法に反対するママの会発起人・アメリカの教育哲学者ジョン・デューイを学ぶ院生として～

西郷 南海子 (安保関連法に反対するママの会発起人)

私の実践報告「私の生活教育」 ～子どもの笑顔と教室の窓～
(加賀：吉野 裕之 小学校教員)

日程

26日(火)	27日(水)
12:30・・・受付	9:00 分科会
13:00・・・開会行事・オープニング	12:00 昼食
13:30・・・講演	14:30 閉会行事
16:00・・・分科会	15:00 サークル員の打ち合わせ
18:00・・・夕食	
19:30・・・私の実践報告	
21:30・・・終了	

講演 13:30~15:30

演題 「だれの子どもも ころさせない」

～安保関連法に反対するママの会発起人・アメリカの教育哲学者ジョン・デューイを学ぶ院生として～

西郷 南海子（安保関連法に反対するママの会発起人）

1987年生まれ、神奈川県鎌倉市育ち。京都大学教育学研究科博士後期課程在学。世界の紛争を解決する仕事がしたいと考え、京都大学に入学。たくさんの人と出会い、さまざまな社会問題にふれるなかで、いま自分の居場所からできることを知りたいと思うようになる。現在は、アメリカの哲学者ジョン・デューイの「生き方としての民主主義」を研究中。在学中に生まれた3人の子どもたちのおしゃべりが、日々の楽しみ。「安保関連法に反対するママの会」を立ち上げた。「ママの会」は、2015年7月にひとりのママ（西郷南海子さん）の呼びかけで、Facebook（インターネットでの交流サイト）からはじまった。安保関連法案の成立後2015年9月には、活動を継続することを決め、「だれの子どもも ころさせない」という合言葉を一致点に、だれでも自由に会を作ることができ、47都道府県に100以上の会が誕生した。子連れデモや学習会、お茶会、ピクニックなど、ママだけでなくパパや、おじいちゃんおばあちゃんが参加している会もある。安保関連法は、最高法規である憲法や、これまでの政府見解とも食い違い、法律としての根拠にとぼしいもの。このような法律によって、だれかの命が危険にさらされることがあってはならない。ママの会では、これからも、幅広く市民のみなさんとなつながら、安保関連法の廃止を求めていく。



分科会

26日(16:00~18:00) 27日(9:00~14:30)

分科会名	共同研究者
<p>第1分科会 「子どもにとっての学校」</p> <p>・「書いて立ち止まり、確かめ合って一歩前へ」 加賀 木村 瞳</p> <p>・「私の出会った子ども」 加賀 木村 勝保</p> <p>・「Hのゆるやかな、確かな歩み」 加賀市立勅使小特別支援学級1年 山下 登志子</p> <p>・「Tと一緒にハッピーな1年をつくろう！」 金沢 西南部小特別支援学級 加藤 博之</p>	<p>竹沢 清 (障害児教育分科会 代表世話人)</p> <p>木村 勝保 (石川サークル副委員長)</p> <p>松田 洋介 (金沢大学)</p> <p>河合 隆平 (金沢大学)</p>
<p>第2分科会 「子どもと共に学ぶ」</p> <p>・「楽しく算数」 輪島 河井小 1年 松井 良之</p> <p>・「町たんけんの学習」 能美 湯野小 2年 北川 茂</p> <p>・「マット大好き」 加賀 錦城小 体育(2,4年) 谷口 智彦</p>	<p>共同研究者</p> <p>西口 敏治 (元 中央大学)</p> <p>村井 淳志 (金沢大学)</p> <p>渡辺 恵津子 (大東文化大学)</p>
<p>第3分科会 「この教材で育てたもの」</p> <p>・「1人1人を大切にみんなが納得できる授業を目指して」 加賀 小学校 Aさん</p> <p>・「6年生と平和について考える」 福井県若狭町 瓜生小 6年 谷保 裕子</p> <p>・「表現したい、もっとつながり合いたいという思いを育む」 金沢 犀川小 岡村 保子</p>	<p>共同研究者</p> <p>芝田 健吾 (石川サークル)</p> <p>佐久間 亜紀 (慶応大学)</p> <p>辻 直人 (北陸学院大学)</p>
<p>第4分科会 「子どもの文化・集団・地域を育てる」</p> <p>・「どんぐり山の仲間たち」 小松 特別支援学校高等部 久野 洋子</p> <p>・「広がれ紙芝居2017」 金沢市 野間 成之</p> <p>・「手紙 -私を支えてくれたもの-」 三重いなべ市 河瀬 照代</p> <p>・「一番けんかしたけど、一番ほくをわかってくれた」 能美 湯野小 1年 野崎 哲平</p> <p>・「教師の心の相談室から見えてきたもの」 いしかわ県民教育文化センター 松村 一成</p> <p>・「棚田盛り上げ隊最終章」 長野県上田市 豊殿小学校5年 中曽根 力</p>	<p>共同研究者</p> <p>金森 俊朗 (北陸学院大学)</p> <p>浦島 清一 (元 立命館大学 雑誌生活教育編集長)</p> <p>杉田 真衣 (首都大学東京)</p>

私の実践報告

26日(19:30~21:30)

「私の生活教育」

～子どもの笑顔と教室の窓～ (加賀：吉野 裕之 小学校教員)

石川サークルにゆかりのある深沢義旻さんは、「子どもの側に立つ」教育の意味を私たちに問いかけました。いつも頭の片隅にありながらも実践することは難しく、現役生活最後の年を迎えても子どもの思いを探しています。言えることは、子どもの楽天性やまっすぐな言葉、表現は、どんなに学校が変わろうと未来への希望だということです。子どもたちや仲間から学んだことの中から「教室の窓」と題して小さなドラマをお話したいと思います。

冬の集会 申し込み方法

費用	参加費
教職員	3000 円
一般	2000 円
学生・講演のみ	1000 円
宿泊費	12300 円
	(一泊2食税込み)



- * 学生のみ、「素泊まり」あり(3300円) . . . 相談してください!
- * 加賀温泉駅からホテル森本までホテルのバスが出ます。
- ご利用の方は担当の吉野 裕之 (☎090-1396-3014) まで、お問い合わせください。



申し込み先

- ・野間 成之 ☎920-1161 金沢市鈴見台2-20-10 電話 076-263-5659
 - ・北川 茂 ☎924-0836 白山市山島台6-100 電話 076-276-8261
 - ・松村 一成 ☎920-0816 金沢市山の上町18-32 電話 090-8968-3576
 - ・山下 登志子 ☎922-0004 加賀市大聖寺上福田町ホ8 電話 0761-72-3144
- また、Eメールで受け付けもしています。pine.kazu-1955.418@asahinet.jp (松村) です。